

2019年6月26日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

EduLab 社の AI-OCR サービスを提供開始 ディープラーニングを活用して正確かつスピーディに紙文書をデータ化

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、教育サービスおよび AI 事業を展開する株式会社 EduLab(エデュラボ、代表取締役社長:高村 淳一、本社:東京都渋谷区、以下:EduLab)と販売代理店契約を締結し、AI を活用した手書き文字認識(AI-OCR)サービス「DEEP READ」の提供を開始します。紙文書のデータ化需要が大きく見込まれる製造業を中心に、金融や官公庁などに向けて展開し、関連するシステム販売を含めて3年間で5億円の売上を目指します。

製造業の多くは、工場や作業場における作業日報や品質検査の報告書などを、定型フォームに手書きで記入した紙文書で管理しています。また、注文書や請求書などについては、製造業に限らず多くの企業が膨大な紙文書の管理に課題を抱えています。通常、文書のデータ化は、従業員による手入力や外部委託によって行われており、多くの手間やコスト、入力ミスが発生します。

DEEP READ は、ディープラーニングを活用した手書き文字をデータ化するサービス(AI-OCR サービス)です。複数の文字を一括して読み取り、文章の流れや前後の文字の関係などから類推して手書き文字を認識するため、業界トップレベルとなる9割以上の認識精度*1を達成しています。記入前の書類をアップロードして読み取り範囲を指定し、手書きで記入された書類のスキャンデータを読み込むだけでデータ化することができます。スキャンした画像を分割・暗号化しセキュリティを高めるオプションの機能もあり、セキュリティを確保した利用が可能です。企業は、データ化に関わる業務を効率化することで、紙文書の情報を分析し有効活用につなげることができます。

CTC は、既に AI-OCR の分野でシステムの構築実績があり、DEEP READ の導入支援や保守、システム連携などのサービスを提供します。特に、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)との組み合わせでは、RPA ソリューションの提供で蓄積したノウハウに基づいて、紙文書のデータ化から業務システムへの入力までの一連の作業を自動化します。

今後 CTC は、文書管理システムや分析ツールと DEEP READ の連携も検証し、お客様業務の効率化や生産性の向上を支援していきます。

■株式会社 EduLab について

株式会社 EduLab は、EdTech 分野における新事業の開発・投資、教育 IT ソリューション・プラットフォームの提供、次世代教育の支援、スクールマネジメントなど、最新のラーニングサイエンスをベースに次世代の教育ソリューションを提供する企業です。東京、シアトル、シンガポール、香港、北京、上海、バンガロール、プネを拠点としています。 <https://www.edulab-inc.com/>

*1 DEEP READ の精度は金融、教育、官公庁などあらゆる業界の 3 万 5 千点のテストデータを使って検証したデータです。

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

広報部

TEL:03-6203-4100/E-mail:press@ctc-g.co.jp